

# 野村アクア投資 Aコース／Bコース

## 運用報告書(全体版)

第31期（決算日2023年3月16日）

作成対象期間（2022年9月17日～2023年3月16日）

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。  
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。  
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

	Aコース	Bコース
商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2007年8月29日から2025年9月16日までです。	
運用方針	野村アクア マザーファンド（以下「マザーファンド」といいます。）受益証券への投資を通じて、主として世界の水関連企業（水資源に関わる技術、製品およびサービスの提供等の事業を行なう企業）の株式に投資し、信託財産の成長を目標に積極的な運用を行なうことを基本とします。	
	実質組入外貨建資産については、原則として、現地通貨による為替ヘッジを行ない、為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。	実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	野村アクア投資 Aコース／Bコース	マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、株式等に直接投資する場合があります。
	マザーファンド	世界の水関連企業の株式を主要投資対象とします。
主な投資制限	野村アクア投資 Aコース／Bコース	株式への実質投資割合には制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に原則として、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益等から基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行いません。	

## 野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号



サポートダイヤル 0120-753104  
〈受付時間〉営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

## &lt; Aコース &gt;

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			参考指数		株式組入比率	株式先物比率	純資産額
	(分配落)	税込 分配	み 期騰 落	MSCIワールド・ インデックス(円ヘッジベース)	期騰 落			
	円	円	%		%	%	%	百万円
27期(2021年3月16日)	18,361	600	20.2	237.53	17.5	98.7	—	1,052
28期(2021年9月16日)	20,577	700	15.9	266.23	12.1	96.7	—	1,326
29期(2022年3月16日)	17,530	600	△11.9	250.22	△6.0	100.0	—	1,066
30期(2022年9月16日)	15,147	450	△11.0	234.49	△6.3	98.8	—	969
31期(2023年3月16日)	15,002	400	1.7	233.92	△0.2	98.6	—	1,035

\* 基準価額の騰落率は分配金込み。

\* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

\* 株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

\* 参考指数 (=MSCIワールド・インデックス (円ヘッジベース)) は、MSCI World Index (現地通貨ベース) をもとに、当社が独自にヘッジコストを考慮して、円換算したものです。設定時を100として指数化しております。  
 \* MSCI World Indexは、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。  
 (出所: MSCI、ブルームバーグ)

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数		株式組入比率	株式先物比率
	騰落率	MSCIワールド・ インデックス(円ヘッジベース)	騰落率			
(期首) 2022年9月16日	円	%		%	%	%
	15,147	—	234.49	—	98.8	—
9月末	14,063	△7.2	218.80	△6.7	98.2	—
10月末	14,947	△1.3	232.92	△0.7	97.0	—
11月末	15,393	1.6	238.77	1.8	95.9	—
12月末	15,327	1.2	232.24	△1.0	93.6	—
2023年1月末	16,177	6.8	243.02	3.6	96.1	—
2月末	16,217	7.1	241.60	3.0	98.8	—
(期末) 2023年3月16日	円	%		%	%	%
	15,402	1.7	233.92	△0.2	98.6	—

\* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

\* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

\* 株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

## <Bコース>

### ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			参考指数		株式組入比率	株式先物比率	純資産額	
	(分配落)	税込 分配	み 金 騰 落	期 騰 落	中 率				MSCIワールド・ インデックス(円換算ベース)
	円	円			%	%	%	百万円	
27期(2021年3月16日)	18,074	550			25.0	252.95	22.6	97.0	8,373
28期(2021年9月16日)	20,251	700			15.9	283.44	12.1	97.0	9,574
29期(2022年3月16日)	18,275	600			△6.8	283.57	0.0	98.8	8,495
30期(2022年9月16日)	18,435	700			4.7	313.47	10.5	98.4	8,630
31期(2023年3月16日)	17,536	600			△1.6	300.09	△4.3	97.2	8,283

\*基準価額の騰落率は分配金込み。

\*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

\*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

\*参考指数(=MSCIワールド・インデックス(円換算ベース))は、MSCI World Index(現地通貨ベース)をもとに、当社が独自に円換算したものです。設定時を100として指数化しております。  
 \*MSCI World Indexは、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。  
 (出所:MSCI、ブルームバーグ)

### ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数		株式組入比率	株式先物比率
	騰落率	騰落率	MSCIワールド・ インデックス(円換算ベース)	騰落率		
(期首) 2022年9月16日	円	%		%	%	%
9月末	18,435	—	313.47	—	98.4	—
10月末	17,236	△6.5	294.36	△6.1	98.1	—
11月末	18,813	2.1	321.87	2.7	97.6	—
12月末	18,502	0.4	313.56	0.0	96.5	—
2023年1月末	17,811	△3.4	294.62	△6.0	96.1	—
2月末	18,667	1.3	305.97	△2.4	96.5	—
(期末) 2023年3月16日	19,464	5.6	316.23	0.9	98.4	—
	18,136	△1.6	300.09	△4.3	97.2	—

\*期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

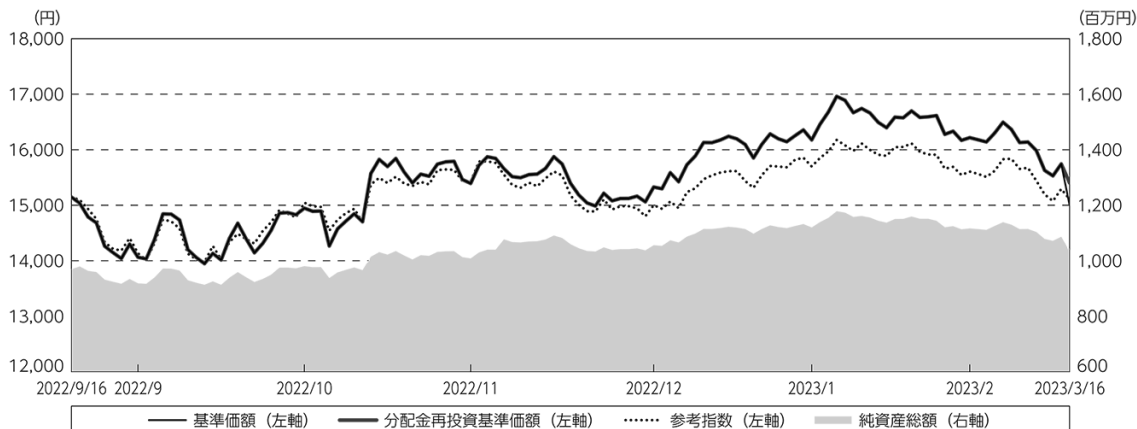
\*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

\*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

## < Aコース >

### ◎運用経過

#### ○期中の基準価額等の推移



期首：15,147円

期末：15,002円 (既払分配金(税込み)：400円)

騰落率： 1.7% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2022年9月16日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、MSCIワールド・インデックス(円ヘッジベース)です。参考指数は、作成期首(2022年9月16日)の値が基準価額と同一となるように計算しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

#### ○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首15,147円から期末15,002円となりました。

##### (上昇)

- ・2023年1月、2022年12月の雇用統計において賃金上昇率が前月から減速したこと、12月のISM非製造業景況感指数が市場予想に反して低下したことなどから、FRB(米連邦準備制度理事会)の金融引き締め長期化への警戒が和らいだことなど。

##### (下落)

- ・2022年12月、FOMC(米連邦公開市場委員会)で市場予想通りに利上げ幅縮小が実現したものの、継続利上げの必要性を強調するパウエルFRB議長発言をきっかけに、景気後退と企業収益悪化への警戒が高まったことなど。

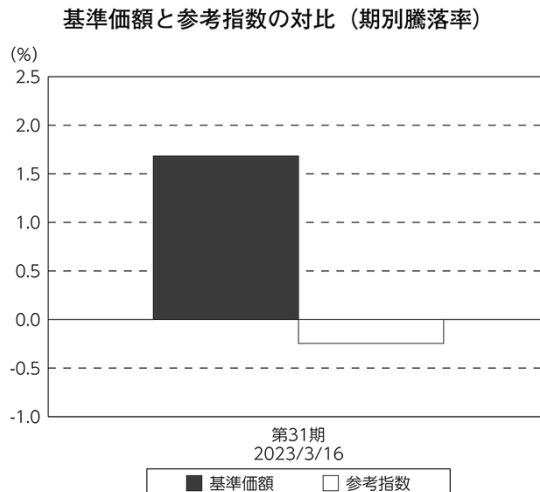
## &lt; Aコース &gt;

## ○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数としているMSCIワールド・インデックス（円ヘッジベース）の0.2%の下落に対し、基準価額は1.7%の上昇となりました。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 参考指数は、MSCIワールド・インデックス（円ヘッジベース）です。

## ○分配金

基準価額水準などを勘案し、1万口当たり400円の収益分配を行ないました。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

## ○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項目	第31期
	2022年9月17日～ 2023年3月16日
当期分配金	400
(対基準価額比率)	2.597%
当期の収益	40
当期の収益以外	359
翌期繰越分配対象額	8,487

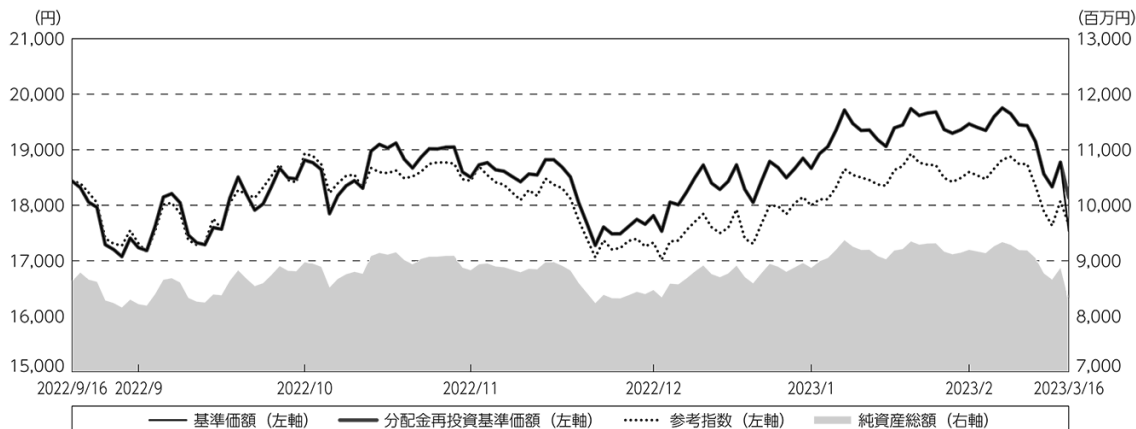
(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## &lt; Bコース &gt;

## ◎運用経過

## ○期中の基準価額等の推移



期首：18,435円

期末：17,536円 (既払分配金 (税込み) : 600円)

騰落率：△1.6% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首 (2022年9月16日) の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、MSCIワールド・インデックス (円換算ベース) です。参考指数は、作成期首 (2022年9月16日) の値が基準価額と同一となるように計算しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

## ○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首18,435円から期末17,536円となりました。

## (上昇)

- ・2023年1月、2022年12月の雇用統計において賃金上昇率が前月から減速したこと、12月のISM非製造業景況感指数が市場予想に反して低下したことなどから、FRB (米連邦準備制度理事会) の金融引き締め長期化への警戒が和らいだことなど。

## (下落)

- ・2022年12月、FOMC (米連邦公開市場委員会) で市場予想通りに利上げ幅縮小が実現したものの、継続利上げの必要性を強調するパウエルFRB議長発言をきっかけに、景気後退と企業収益悪化への警戒が高まったことなど。

## <Bコース>

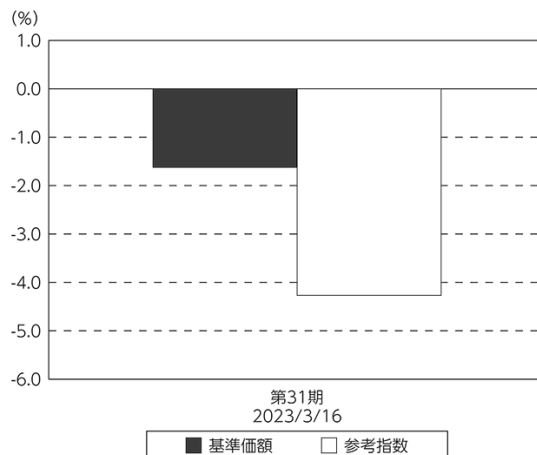
### ○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数としているMSCIワールド・インデックス（円換算ベース）の4.3%の下落に対し、基準価額は1.6%の下落となりました。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 参考指数は、MSCIワールド・インデックス（円換算ベース）です。

### ◎分配金

基準価額水準などを勘案し、1万口当たり600円の収益分配を行ないました。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

### ○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項目	第31期
	2022年9月17日～ 2023年3月16日
当期分配金	600
(対基準価額比率)	3.308%
当期の収益	—
当期の収益以外	600
翌期繰越分配対象額	8,399

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## <Aコース／Bコース>

### ○投資環境

期中の世界株式市場は、各国の金融・財政政策の行方やインフレなどの影響を受ける展開となりました。

### ○当ファンドのポートフォリオ

[野村アクア投資 Aコース] および [野村アクア投資 Bコース] は、主要投資対象である [野村アクア マザーファンド] 受益証券を高位に組み入れました。

#### [野村アクア マザーファンド]

##### ・株式組入比率

期を通じておおむね高位を維持しました。

##### ・期中の主な動き

- (1) 主として世界の水関連企業（水資源に関わる技術、製品およびサービスの提供等の事業を行なう企業）の株式を実質的な主要投資対象として参りました。
- (2) 米国のクロマトグラフィー製品と関連サービスを提供する企業の株式などを新規購入し、米国のスイミングプール用品の卸売会社の株式などを全売却しました。また、米国の洗浄サービスを行なう企業の株式などを買い増しし、米国のテクノロジー、サービス、ソリューションを提供する企業の株式などを一部売却しました。
- (3) 分野別で見ると、水質の分析や水処理の分野に強気の見通しを持っています。また、米国の建材関連には強気の見通しを持っている一方で、米国やブラジルの公益関連については慎重な見方をしています。

#### [野村アクア投資 Aコース]

##### ・株式組入比率

実質株式組入比率は、期を通じておおむね高位を維持しました。

##### ・為替ヘッジ

当ファンドの運用の基本方針に従い、実質外貨建資産に対して対円での為替ヘッジを行ない、為替変動リスクの低減を図りました。

#### [野村アクア投資 Bコース]

##### ・株式組入比率

実質株式組入比率は、期を通じておおむね高位を維持しました。

##### ・為替ヘッジ

当ファンドの運用の基本方針に従い、為替ヘッジを行ないませんでした。



## <Aコース／Bコース>

### ◎今後の運用方針

#### [野村アクア マザーファンド]

当ファンドは世界の水関連企業への投資を行なうことによって、世界の株式市場を上回る運用成果を獲得することを目標としています。過去、水への需要は人口増加を上回るペースで拡大し、その結果、水関連産業は世界のGDP（国内総生産）の伸びを上回るペースでの成長を遂げてきました。

水関連産業は、人口増加、都市化、欧米のインフラの老朽化、アジアの新規インフラの需要、気候変動、水質や衛生面の向上に対するニーズなど、数々のマクロ要因をその成長の原動力にしています。

引き続き世界の水関連企業（水資源に関わる技術、製品およびサービスの提供等の事業を行なう企業）の株式を主要投資対象とし、銘柄選定にあたっては、高い成長が期待される水に関する投資分野に沿った事業を行なう企業の中から、ボトムアップでの調査・分析により、サステナビリティ<sup>※</sup>、バリュエーション、流動性等の観点で踏まえて銘柄を選定する方針を継続します。

※サステナビリティとは、持続的な成長・発展を意味し、当ファンドにおいては、社会全体の持続的な成長・発展への寄与を経済的側面、環境的側面、社会的側面の観点から評価します。

当ファンドでは、水処理や建設・エンジニアリング関連などの景気敏感銘柄と、施設運営や水質・分析などのディフェンシブ（景気に左右されにくい）銘柄にバランスよく投資していく方針です。

#### [野村アクア投資 Aコース]

主要投資対象である[野村アクア マザーファンド] 受益証券を高位に組み入れ、実質外貨建資産については為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを目指します。

#### [野村アクア投資 Bコース]

主要投資対象である[野村アクア マザーファンド] 受益証券を高位に組み入れ、実質外貨建資産については為替ヘッジを行わない方針です。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願いいたします。

## &lt;Aコース&gt;

## ○1万口当たりの費用明細

(2022年9月17日～2023年3月16日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 134	% 0.873	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
( 投 信 会 社 )	( 67 )	( 0.436 )	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
( 販 売 会 社 )	( 59 )	( 0.382 )	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
( 受 託 会 社 )	( 8 )	( 0.055 )	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	1	0.010	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
( 株 式 )	( 1 )	( 0.010 )	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	1	0.007	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
( 株 式 )	( 1 )	( 0.007 )	
(d) そ の 他 費 用	2	0.014	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
( 保 管 費 用 )	( 2 )	( 0.012 )	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
( 監 査 費 用 )	( 0 )	( 0.002 )	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
( そ の 他 )	( 0 )	( 0.001 )	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	138	0.904	
期中の平均基準価額は、15,354円です。			

\* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

\* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

\* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

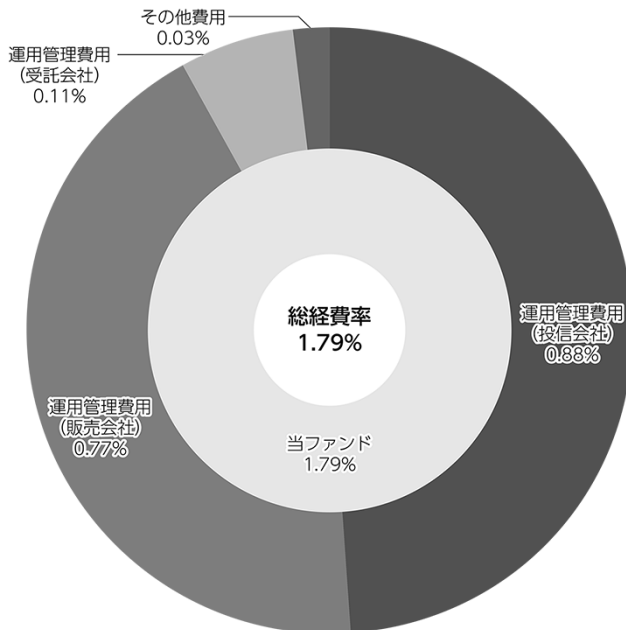
\* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## < Aコース >

### (参考情報)

#### ○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.79%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## &lt; Aコース &gt;

## ○売買及び取引の状況

(2022年9月17日～2023年3月16日)

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
野村アクア マザーファンド	千口 71,016	千円 223,800	千口 44,169	千円 141,498

\*単位未満は切り捨て。

## ○株式売買比率

(2022年9月17日～2023年3月16日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期	
	野村アクア マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	5,087,489千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	9,513,298千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.53	

\* (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ○利害関係人との取引状況等

(2022年9月17日～2023年3月16日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2023年3月16日現在)

## 親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
野村アクア マザーファンド	千口 306,915	千口 333,762	千円 1,038,668

\*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

## &lt; Aコース &gt;

## ○投資信託財産の構成

(2023年3月16日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
野村アクア マザーファンド	1,038,668	96.2
コール・ローン等、その他	41,386	3.8
投資信託財産総額	1,080,054	100.0

\*金額の単位未満は切り捨て。

\*野村アクア マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(9,281,136千円)の投資信託財産総額(9,708,280千円)に対する比率は95.6%です。

\*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=133.31円、1英ポンド=161.00円、1スイスフラン=143.19円、1スウェーデンクローナ=12.59円、1ユーロ=141.23円、1香港ドル=16.98円、1豪ドル=88.42円。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年3月16日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	2,069,499,467
コール・ローン等	1,599,689
野村アクア マザーファンド(評価額)	1,038,668,190
未収入金	1,029,231,588
(B) 負債	1,034,289,702
未払金	997,457,665
未払収益分配金	27,602,218
未払解約金	96,053
未払信託報酬	9,116,727
未払利息	1
その他未払費用	17,038
(C) 純資産総額(A-B)	1,035,209,765
元本	690,055,465
次期繰越損益金	345,154,300
(D) 受益権総口数	690,055,465口
1万口当たり基準価額(C/D)	15,002円

(注) 期首元本額は639,956,878円、期中追加設定元本額は72,640,406円、期中一部解約元本額は22,541,819円、1口当たり純資産額は1,5002円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額24,257,018円。(野村アクア マザーファンド)

## ○損益の状況 (2022年9月17日~2023年3月16日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 2,620
支払利息	△ 2,620
(B) 有価証券売買損益	23,614,089
売買益	141,989,466
売買損	△118,375,377
(C) 信託報酬等	△ 9,139,705
(D) 当期損益金(A+B+C)	14,471,764
(E) 前期繰越損益金	△ 43,185,370
(F) 追加信託差損益金	401,470,124
(配当等相当額)	( 407,520,997)
(売買損益相当額)	(△ 6,050,873)
(G) 計(D+E+F)	372,756,518
(H) 収益分配金	△ 27,602,218
次期繰越損益金(G+H)	345,154,300
追加信託差損益金	401,470,124
(配当等相当額)	( 407,598,425)
(売買損益相当額)	(△ 6,128,301)
分準備積立金	178,108,510
繰越損益金	△234,424,334

\*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

\*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

\*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## < Aコース >

(注) 分配金の計算過程 (2022年9月17日～2023年3月16日) は以下の通りです。

項 目	当 期
	2022年9月17日～ 2023年3月16日
a. 配当等収益(経費控除後)	2,817,567円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	407,598,425円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	202,893,161円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	613,309,153円
f. 分配対象収益(1万円当たり)	8,887円
g. 分配金	27,602,218円
h. 分配金(1万円当たり)	400円

## ○分配金のお知らせ

1万円当たり分配金(税込み)	400円
----------------	------

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金(特別分配金)となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金(特別分配金)となります。

## ○お知らせ

該当事項はございません。

## &lt;Bコース&gt;

## ○1万口当たりの費用明細

(2022年9月17日～2023年3月16日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	161	0.873	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	( 80 )	( 0.436 )	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	( 70 )	( 0.382 )	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	( 10 )	( 0.055 )	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	2	0.010	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	( 2 )	( 0.010 )	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	1	0.007	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	( 1 )	( 0.007 )	
(d) そ の 他 費 用	3	0.014	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	( 2 )	( 0.012 )	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	( 0 )	( 0.002 )	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	( 0 )	( 0.000 )	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	167	0.904	
期中の平均基準価額は、18,415円です。			

\* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

\* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

\* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

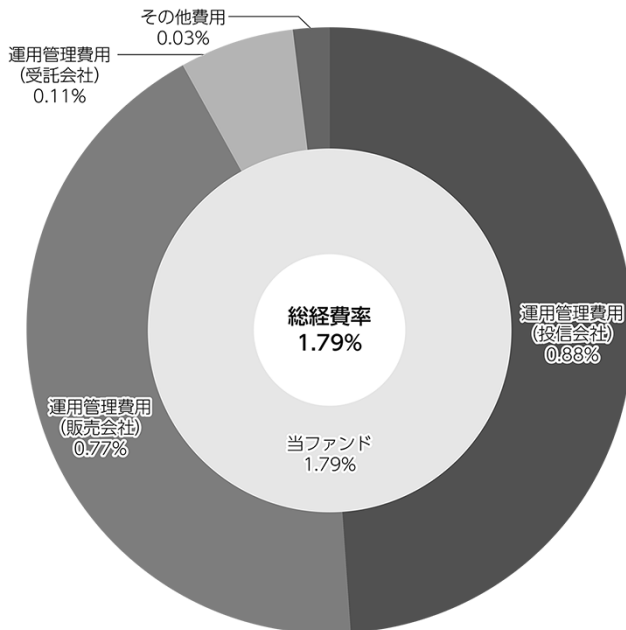
\* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## <Bコース>

### (参考情報)

#### ○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.79%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。



## &lt;Bコース&gt;

## ○売買及び取引の状況

(2022年9月17日～2023年3月16日)

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
野村アクア マザーファンド	千口 79,197	千円 247,500	千口 168,543	千円 539,827

\*単位未満は切り捨て。

## ○株式売買比率

(2022年9月17日～2023年3月16日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期	
	野村アクア マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	5,087,489千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	9,513,298千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.53	

\* (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ○利害関係人との取引状況等

(2022年9月17日～2023年3月16日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2023年3月16日現在)

## 親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
野村アクア マザーファンド	千口 2,722,452	千口 2,633,106	千円 8,194,226

\*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

## &lt;Bコース&gt;

## ○投資信託財産の構成

(2023年3月16日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
野村アクア マザーファンド	8,194,226	94.8
コール・ローン等、その他	452,213	5.2
投資信託財産総額	8,646,439	100.0

\*金額の単位未満は切り捨て。

\*野村アクア マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(9,281,136千円)の投資信託財産総額(9,708,280千円)に対する比率は95.6%です。

\*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=133.31円、1英ポンド=161.00円、1スイスフラン=143.19円、1スウェーデンクローナ=12.59円、1ユーロ=141.23円、1香港ドル=16.98円、1豪ドル=88.42円。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年3月16日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	8,646,439,134
コール・ローン等	90,812,982
野村アクア マザーファンド(評価額)	8,194,226,152
未収入金	361,400,000
(B) 負債	363,160,752
未払収益分配金	283,417,437
未払解約金	2,746,067
未払信託報酬	76,853,136
未払利息	71
その他未払費用	144,041
(C) 純資産総額(A-B)	8,283,278,382
元本	4,723,623,966
次期繰越損益金	3,559,654,416
(D) 受益権総口数	4,723,623,966口
1万口当たり基準価額(C/D)	17,536円

(注) 期首元本額は4,681,541,243円、期中追加設定元本額は182,922,259円、期中一部解約元本額は140,839,536円、1口当たり純資産額は1,7536円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額24,257,018円。(野村アクア マザーファンド)

## ○損益の状況 (2022年9月17日～2023年3月16日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 16,621
支払利息	△ 16,621
(B) 有価証券売買損益	△ 65,532,891
売買益	18,923,548
売買損	△ 84,456,439
(C) 信託報酬等	△ 76,997,177
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 142,546,689
(E) 前期繰越損益金	2,857,749,277
(F) 追加信託差損益金	1,127,869,265
(配当等相当額)	( 1,115,663,070)
(売買損益相当額)	( 12,206,195)
(G) 計(D+E+F)	3,843,071,853
(H) 収益分配金	△ 283,417,437
次期繰越損益金(G+H)	3,559,654,416
追加信託差損益金	1,127,869,265
(配当等相当額)	( 1,115,841,812)
(売買損益相当額)	( 12,027,453)
分準備積立金	2,851,810,363
繰越損益金	△ 420,025,212

\*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

\*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

\*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## <Bコース>

(注) 分配金の計算過程 (2022年9月17日～2023年3月16日) は以下の通りです。

項 目	当 期
	2022年9月17日～ 2023年3月16日
a. 配当等収益(経費控除後)	0円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	1,115,841,812円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	3,135,227,800円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	4,251,069,612円
f. 分配対象収益(1万円当たり)	8,999円
g. 分配金	283,417,437円
h. 分配金(1万円当たり)	600円

## ○分配金のお知らせ

1万円当たり分配金(税込み)	600円
----------------	------

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金(特別分配金)となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金(特別分配金)となります。

## ○お知らせ

該当事項はございません。

# 野村アクア マザーファンド

## 運用報告書

第16期（決算日2023年3月16日）

作成対象期間（2022年3月17日～2023年3月16日）

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。  
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。  
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	主として、世界の水関連企業（水資源に関わる技術、製品およびサービスの提供等の事業を行なう企業）の株式に投資し、信託財産の成長を目標に積極的な運用を行なうことを基本とします。株式への投資にあたっては、高い成長が期待される水に関する投資分野に沿った事業を行なう企業の中から、ボトムアップでの調査・分析により、サステナビリティ、バリュエーション、流動性等の観点を踏まえて銘柄を選定し、ポートフォリオを構築します。株式の組入比率は、高位（フルインベストメント）を基本とします。外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	世界の水関連企業の株式を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

## 野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

<http://www.nomura-am.co.jp/>

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		参考指数		株組入比率	株式先物比率	純資産額
	期騰落	中率	MSCIワールド・インデックス(円換算ベース)	期騰落中率			
	円	%		%	%	%	百万円
12期(2019年3月18日)	18,227	6.7	184.54	6.6	96.8	—	7,380
13期(2020年3月16日)	15,794	△13.3	161.52	△12.5	97.7	—	6,404
14期(2021年3月16日)	27,013	71.0	252.95	56.6	97.8	—	9,366
15期(2022年3月16日)	29,729	10.1	283.57	12.1	99.5	—	9,512
16期(2023年3月16日)	31,120	4.7	300.09	5.8	98.3	—	9,232

\*株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

\*参考指数(=MSCIワールド・インデックス(円換算ベース))は、MSCI World Index(現地通貨ベース)をもとに、当社が独自に円換算したものです。設定時を100として指数化しております。  
 \*MSCI World Indexは、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。  
 (出所:MSCI、ブルームバーグ)

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

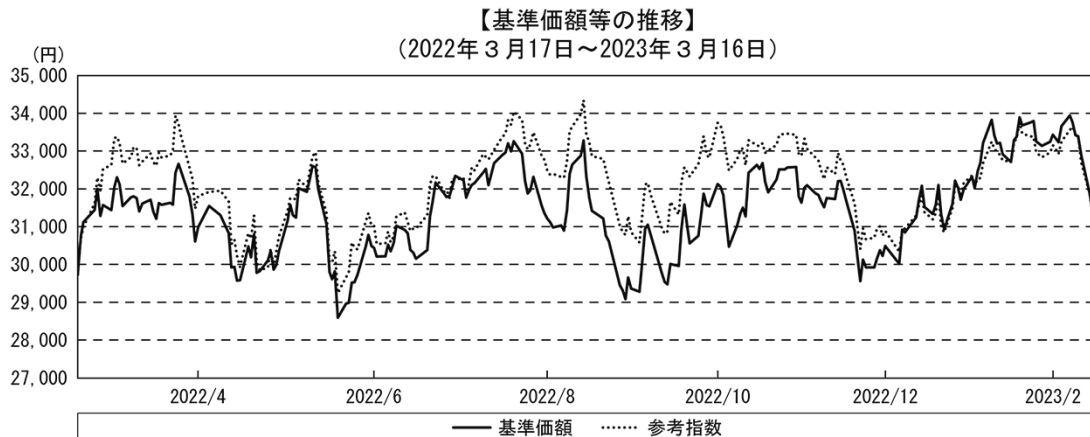
年月日	基準価額		参考指数		株組入比率	株式先物比率
	騰落	率	MSCIワールド・インデックス(円換算ベース)	騰落率		
(期首) 2022年3月16日	円	%		%	%	%
	29,729	—	283.57	—	99.5	—
3月末	32,111	8.0	316.65	11.7	98.7	—
4月末	30,987	4.2	303.46	7.0	98.7	—
5月末	31,578	6.2	302.96	6.8	98.8	—
6月末	30,440	2.4	295.83	4.3	99.0	—
7月末	32,337	8.8	307.53	8.4	97.4	—
8月末	31,207	5.0	309.79	9.2	98.3	—
9月末	29,366	△1.2	294.36	3.8	99.0	—
10月末	32,125	8.1	321.87	13.5	98.4	—
11月末	31,635	6.4	313.56	10.6	97.3	—
12月末	30,491	2.6	294.62	3.9	96.5	—
2023年1月末	32,012	7.7	305.97	7.9	96.8	—
2月末	33,428	12.4	316.23	11.5	98.7	—
(期末) 2023年3月16日	円	%		%	%	%
	31,120	4.7	300.09	5.8	98.3	—

\*騰落率は期首比です。

\*株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

## ◎運用経過

### ○期中の基準価額等の推移



(注) 参考指数は、MSCIワールド・インデックス（円換算ベース）です。作成期首の値が基準価額と同一となるように計算しております。

### ○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首29,729円から期末31,120円となりました。

#### (上昇)

- ・2022年7月、FRB（米連邦準備制度理事会）がFOMC（米連邦公開市場委員会）において市場想定通り0.75%の政策金利引き上げを決定し、過度な金融引き締め懸念が後退したことなど。
- ・2023年1月、2022年12月の雇用統計において賃金上昇率が前月から減速したこと、12月のISM非製造業景況感指数が市場予想に反して低下したことなどから、FRBの金融引き締め長期化への警戒が和らいだことなど。

#### (下落)

- ・2022年6月、5月の米国CPI（消費者物価指数）上昇率が4月と比較して加速したことで、FRBが金融引き締めを強化するとの警戒感が高まったことなど。
- ・2022年9月、8月の米国CPI上昇率が市場予想を上回ったことで、FOMCで大幅利上げが実施されるとの観測が強まったことや、インフレが抑制されるまで利上げを継続するという米金融当局の姿勢が示されたことなど。
- ・2022年12月、FOMCで市場予想通りに利上げ幅縮小が実現したものの、継続利上げの必要性を強調するパウエルFRB議長発言をきっかけに、景気後退と企業収益悪化への警戒が高まったことなど。

## ○当ファンドのポートフォリオ

### ・株式組入比率

期を通じておおむね高位を維持しました。

### ・期中の主な動き

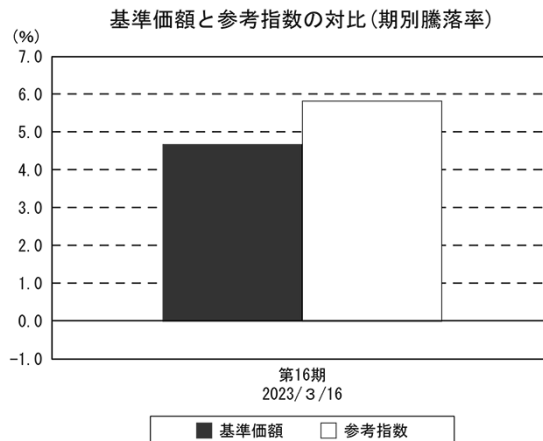
- (1) 主として世界の水関連企業（水資源に関わる技術、製品およびサービスの提供等の事業を行なう企業）の株式を実質的な主要投資対象として参りました。
- (2) 米国のクロマトグラフィー製品と関連サービスを提供する企業の株式などを新規購入し、米国のプールやスパ関連の製品を取り扱う小売店の株式などを全売却しました。また、米国のソフトウェア会社の株式などを買い増しし、米国のテクノロジー、サービス、ソリューションを提供する企業の株式などを一部売却しました。
- (3) 分野別で見ると、水質の分析や水処理の分野に強気の見通しを持っています。また、米国の建材関連には強気の見通しを持っている一方で、米国やブラジルの公益関連については慎重な見方をしています。

## ○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数としているMSCIワールド・インデックス（円換算ベース）の5.8%の上昇に対し、基準価額は4.7%の上昇となりました。



(注) 参考指数は、MSCIワールド・インデックス（円換算ベース）です。

## ◎今後の運用方針

当ファンドは世界の水関連企業への投資を行なうことによって、世界の株式市場を上回る運用成果を獲得することを目標としています。過去、水への需要は人口増加を上回るペースで拡大し、その結果、水関連産業は世界のGDP（国内総生産）の伸びを上回るペースでの成長を遂げてきました。

水関連産業は、人口増加、都市化、欧米のインフラの老朽化、アジアの新規インフラ需要、気候変動、水質や衛生面の向上に対するニーズなど、数々のマクロ要因をその成長の原動力にしています。

引き続き世界の水関連企業（水資源に関わる技術、製品およびサービスの提供等の事業を行なう企業）の株式を主要投資対象とし、銘柄選定にあたっては、高い成長が期待される水に関する投資分野に沿った事業を行なう企業の中から、ボトムアップでの調査・分析により、サステナビリティ<sup>※</sup>、バリュエーション、流動性等の観点で踏まえて銘柄を選定する方針を継続します。

※サステナビリティとは、持続的な成長・発展を意味し、当ファンドにおいては、社会全体の持続的な成長・発展への寄与を経済的側面、環境的側面、社会的側面の観点から評価します。

当ファンドでは、水処理や建設・エンジニアリング関連などの景気敏感銘柄と、施設運営や水質・分析などのディフェンシブ（景気に左右されにくい）銘柄にバランスよく投資していく方針です。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願いいたします。



## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2022年3月17日～2023年3月16日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 ( 株 式 )	円 6 ( 6 )	% 0.019 (0.019)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 ( 株 式 )	4 ( 4 )	0.014 (0.014)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 ) ( そ の 他 )	9 ( 9 ) ( 0 )	0.028 (0.027) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	19	0.061	
期中の平均基準価額は、31,476円です。			

\*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

\*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2022年3月17日～2023年3月16日)

## 株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上場	千株 10	千円 47,370	千株 30	千円 58,162
	アメリカ	百株 3,266 ( 187)	千米ドル 27,165 ( -)	百株 5,757	千米ドル 28,597
外 国	イギリス	327	千英ポンド 1,408	2,127	千英ポンド 3,057
	スイス	65 ( 100)	千スイスフラン 1,935 ( -)	32	千スイスフラン 2,275
	スウェーデン	940	千スウェーデンクローナ 7,895	785	千スウェーデンクローナ 11,543
	デンマーク	-	千デンマーククローネ -	128	千デンマーククローネ 6,357
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	15	520	-	-
	フランス	563	1,350	204	494
	オランダ	244	1,314	634	841
	オーストリア	-	-	63	263
	フィンランド	149	308	109	141
	香港	430	千香港ドル 759	8,786	千香港ドル 10,517
	韓国	-	千ウォン -	101	千ウォン 580,973
	オーストラリア	671	千豪ドル 203	-	千豪ドル -
メキシコ	-	千メキシコペソ -	1,449	千メキシコペソ 7,495	

\*金額は受け渡し代金。

\*単位未満は切り捨て。

\* ( )内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## ○株式売買比率

(2022年3月17日～2023年3月16日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	10,447,608千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	9,710,864千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.07

\* (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ○利害関係人との取引状況等

(2022年3月17日～2023年3月16日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2023年3月16日現在)

## 国内株式

銘	柄	期首(前期末)	当 期		末
		株 数	株 数	評 価	額
		千株	千株		千円
化学 (25.1%)					
積水化学工業		51.7	29.3		54,468
金属製品 (43.2%)					
リンナイ		9.7	9.7		93,508
機械 (23.3%)					
イワキポンプ		6	—		—
栗田工業		—	8.6		50,482
電気・ガス業 (8.4%)					
メタウォーター		11	11		18,282
合 計	株 数 ・ 金 額	78	58		216,740
	銘 柄 数 < 比 率 >	4	4		< 2.3% >

\*各銘柄の業種分類は、期首、期末の各時点での分類に基づいています。

\*銘柄欄の( )内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

\*評価額欄の&lt; &gt;内は、純資産総額に対する評価額の比率。

\*評価額の単位未満は切り捨て。

## 外国株式

銘柄	期首(前期末)		当期		業種等	
	株数	株数	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
API GROUP CORP	669	61	128	17,143	建設・土木	
AECOM	202	120	1,001	133,467	建設・土木	
ADVANCED DRAINAGE SYSTEMS INC	—	136	1,089	145,248	建設関連製品	
AGILENT TECHNOLOGIES INC	136	170	2,278	303,766	ライフサイエンス・ツール/サービス	
AMERICAN WATER WORKS CO INC	58	34	486	64,809	水道	
ANSYS INC	19	47	1,479	197,205	ソフトウェア	
APPLIED INDUSTRIAL TECH INC	—	57	761	101,503	商社・流通業	
AUTODESK INC.	—	60	1,178	157,048	ソフトウェア	
AVANTOR INC	1,207	1,370	2,811	374,766	ライフサイエンス・ツール/サービス	
BENTLEY SYSTEMS INC-CLASS B	—	88	354	47,300	ソフトウェア	
CINTAS CORP	—	18	807	107,605	商業サービス・用品	
CLEAN HARBORS INC	—	12	169	22,600	商業サービス・用品	
COMFORT SYSTEMS USA INC	74	38	524	69,917	建設・土木	
CORE & MAIN INC-CLASS A	430	550	1,173	156,485	商社・流通業	
DANAHER CORP	111	144	3,494	465,899	ライフサイエンス・ツール/サービス	
DOVER CORP	72	100	1,404	187,242	機械	
ECOLAB INC	149	115	1,837	244,959	化学	
EMCOR GROUP INC	38	—	—	—	建設・土木	
ENERGY RECOVERY INC	—	101	222	29,695	機械	
EVOQUA WATER TECHNOLOGIES CO	92	—	—	—	機械	
FEDERAL SIGNAL CORP	236	137	698	93,143	機械	
FORTUNE BRANDS INNOVATIONS INC	202	197	1,107	147,660	建設関連製品	
FRANKLIN ELECTRIC CO INC	—	42	379	50,638	機械	
HERITAGE-CRYSTAL CLEAN INC	—	67	229	30,639	商業サービス・用品	
ICF INTERNATIONAL INC	—	30	329	43,964	専門サービス	
IDEX CORP	60	55	1,186	158,225	機械	
INGERSOLL-RAND INC	193	180	952	127,009	機械	
INTERNATIONAL FLAVORS & FRAGRANCE	129	67	554	73,883	化学	
LESLIE'S INC	575	—	—	—	専門小売り	
MASCO CORP	400	186	932	124,375	建設関連製品	
METTLER-TOLEDO INTL	5	7	1,110	148,082	ライフサイエンス・ツール/サービス	
MUELLER WATER PRODUCTS INC-A	471	—	—	—	機械	
PERKINELMER INC	237	3	44	5,897	ライフサイエンス・ツール/サービス	
RESIDEO TECHNOLOGIES INC	280	220	374	49,878	建設関連製品	
ROPER TECHNOLOGIES INC	16	19	834	111,218	ソフトウェア	
SMITH (A.O.) CORP	491	278	1,859	247,942	建設関連製品	
STERICYCLE INC	—	163	697	93,045	商業サービス・用品	
TETRA TECH INC	—	48	675	90,007	商業サービス・用品	
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	64	66	3,593	479,011	ライフサイエンス・ツール/サービス	
TRIMBLE INC	178	138	677	90,320	電子装置・機器・部品	
WATERS CORP	—	47	1,438	191,741	ライフサイエンス・ツール/サービス	
WATTS WATER TECHNOLOGIES -A	—	31	508	67,816	機械	
XYLEM INC	147	114	1,106	147,451	機械	
ZURN ELKAY WATER SOLUTIONS CORP	159	—	—	—	建設関連製品	
DIVERSEY HOLDINGS LTD	494	—	—	—	化学	
PENTAIR PLC	586	557	2,882	384,328	機械	
小計	株数・金額	8,192	5,888	43,379	5,782,946	
	銘柄数<比率>	32	40	—	<62.6%>	

銘柄	株数	期首(前期末)		当期		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(イギリス)	百株	百株	千英ポンド	千円		
HALMA PLC	387	420	860	138,493	電子装置・機器・部品	
INTERTEK GROUP PLC	96	94	372	59,951	専門サービス	
SEVERN TRENT PLC	357	178	501	80,764	水道	
UNITED UTILITIES GROUP PLC	1,400	523	551	88,760	水道	
MARLOWE PLC	230	210	92	14,910	専門サービス	
IMI PLC	182	219	315	50,866	機械	
FERGUSON PLC	87	157	1,667	268,428	商社・流通業	
GENUIT GROUP PLC	545	500	128	20,608	建設関連製品	
PENNON GROUP PLC	332	—	—	—	水道	
VICTORIAN PLUMBING PLC	720	720	60	9,685	インターネット販売・通信販売	
SPIRAX-SARCO ENGINEERING PLC	46	46	509	82,054	機械	
HOMESERVE PLC	482	—	—	—	商業サービス・用品	
小計	株数・金額	4,869	3,069	5,059	814,521	
	銘柄数<比率>	12	10	—	<8.8%>	
(スイス)			千スイスフラン			
FISCHER(GEORG)-REG	6	—	—	—	機械	
SGS SA-REG	4	3	770	110,262	専門サービス	
GIVAUDAN-REG	2	—	—	—	化学	
GEBERIT AG-REG	43	48	2,370	339,383	建設関連製品	
SIKA AG-REG	49	45	1,145	163,964	化学	
FISCHER(GEORG)-REG	—	134	865	123,932	機械	
BELIMO HOLDING AG - REG	—	7	310	44,454	建設関連製品	
小計	株数・金額	106	239	5,461	781,997	
	銘柄数<比率>	5	5	—	<8.5%>	
(スウェーデン)			千スウェーデンクローナ			
ALFA LAVAL AB	177	—	—	—	機械	
HUSQVARNA AB-B SHS	527	453	3,779	47,581	機械	
BRAVIDA HOLDING AB	—	406	4,483	56,448	商業サービス・用品	
小計	株数・金額	705	860	8,262	104,030	
	銘柄数<比率>	2	2	—	<1.1%>	
(デンマーク)			千デンマーククローネ			
CHR HANSEN HOLDING A/S	128	—	—	—	化学	
小計	株数・金額	128	—	—	—	
	銘柄数<比率>	1	—	—	<—%>	
(ユーロ…ドイツ)			千ユーロ			
SARTORIUS AG-VORZUG	—	15	583	82,372	ライフサイエンス・ツール/サービス	
小計	株数・金額	—	15	583	82,372	
	銘柄数<比率>	—	1	—	<0.9%>	
(ユーロ…フランス)						
VEOLIA ENVIRONNEMENT	521	881	2,358	333,127	総合公益事業	
小計	株数・金額	521	881	2,358	333,127	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<3.6%>	
(ユーロ…オランダ)						
ARCADIS NV	93	109	405	57,318	専門サービス	
KONINKLIJKE DSM NV	49	89	1,010	142,750	化学	
AALBERTS NV	134	247	1,038	146,667	機械	
ARISTON HOLDING NV	558	—	—	—	家庭用耐久財	
小計	株数・金額	836	446	2,455	346,735	
	銘柄数<比率>	4	3	—	<3.8%>	

銘柄	株数	当 期 末		業 種 等	
		株数	評 価 額		
		外貨建金額	邦貨換算金額		
(ユーロ…オーストリア) ANDRITZ AG	百株 63	百株 —	千ユーロ —	千円 —	機械
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	63 1	— —	— <—%>	
(ユーロ…フィンランド) KEMIRA OYJ UPONOR OYJ VALMET OYJ	270 157 237	227 144 332	355 247 973	50,221 34,974 137,432	化学 建設関連製品 機械
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	664 3	704 3	1,576 <2.4%>	
ユ ー ロ 計	株数・金額 銘柄数<比率>	2,086 9	2,047 8	6,973 —	984,864 <10.7%>
(香港) GUANGDONG INVESTMENT CHINA LESSO GROUP HOLDINGS LTD HAIER SMART HOME CO LTD-H	13,910 4,740 5,094	9,030 2,550 3,808	千香港ドル 7,016 1,907 9,824	119,136 32,387 166,822	水道 建設関連製品 家庭用耐久財
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	23,744 3	15,388 3	18,748 —	318,346 <3.4%>
(韓国) COWAY CO LTD	101	—	千ウォン —	—	家庭用耐久財
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	101 1	— —	— <—%>	
(オーストラリア) RELIANCE WORLDWIDE CORP LTD	1,588	2,260	千豪ドル 772	68,341	建設関連製品
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,588 1	2,260 1	772 —	68,341 <0.7%>
(メキシコ) ORBIA ADVANCE CORP SAB DE CV	1,449	—	千メキシコペソ —	—	化学
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,449 1	— —	— —	— <—%>
合 計	株数・金額 銘柄数<比率>	42,971 67	29,753 69	— —	8,855,048 <95.9%>

\* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

\* 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

\* 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

\* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

## ○投資信託財産の構成

(2023年3月16日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 9,071,789	% 93.4
コール・ローン等、その他	636,491	6.6
投資信託財産総額	9,708,280	100.0

\* 金額の単位未満は切り捨て。

\* 当期末における外貨建純資産 (9,281,136千円) の投資信託財産総額 (9,708,280千円) に対する比率は95.6%です。

\* 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=133.31円、1英ポンド=161.00円、1スイスフラン=143.19円、1スウェーデンクローナ=12.59円、1ユーロ=141.23円、1香港ドル=16.98円、1豪ドル=88.42円。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年3月16日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	10,356,630,098
コール・ローン等	452,522,308
株式(評価額)	9,071,789,051
未収入金	829,893,629
未取配当金	2,425,110
(B) 負債	1,123,728,465
未払金	725,530,360
未払解約金	398,198,000
未払利息	105
(C) 純資産総額(A-B)	9,232,901,633
元本	2,966,868,362
次期繰越損益金	6,266,033,271
(D) 受益権総口数	2,966,868,362口
1万口当たり基準価額(C/D)	31,120円

(注) 期首元本額は3,199,594,637円、期中追加設定元本額は263,583,587円、期中一部解約元本額は496,309,862円、1口当たり純資産額は3,1120円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額  
 ・野村アクア投資 Bコース 2,633,106,090円  
 ・野村アクア投資 Aコース 333,762,272円

## ○損益の状況 (2022年3月17日～2023年3月16日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	132,308,341
受取配当金	132,053,131
受取利息	370,264
その他収益金	4,068
支払利息	△ 119,122
(B) 有価証券売買損益	349,849,854
売買益	1,599,358,063
売買損	△1,249,508,209
(C) 保管費用等	△ 2,722,315
(D) 当期損益金(A+B+C)	479,435,880
(E) 前期繰越損益金	6,312,496,116
(F) 追加信託差損益金	553,916,413
(G) 解約差損益金	△1,079,815,138
(H) 計(D+E+F+G)	6,266,033,271
次期繰越損益金(H)	6,266,033,271

\*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

\*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

\*損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## ○お知らせ

該当事項はございません。